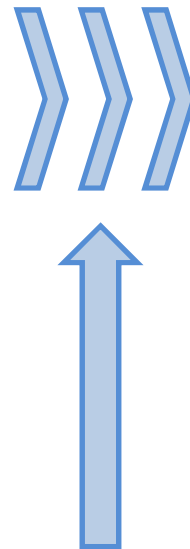


【香川県さぬき市】自治体申出による日本版ライドシェアの導入

訪問時の課題認識 (日常生活全般の移動手段)

- 7/24に局長が市長を訪問。
- 平日午前中の、通院や買物の足の確保が課題。タクシーを呼んでも長時間待たされることがあり、ドライバーも不足している状況。
- 現在運行しているコミュニティバスについて、ダイヤ改正や一部路線のデマンド化実験等に取り組んでいるが、緊急時等における安全な移動には、タクシーを使ったドアtoドアの輸送が必要。

香川県タクシー協同組合から市に要望書が届く(10/19)



取組方針

(日本版ライドシェア)

- 自治体申出(平日6時~14時)による日本版ライドシェアの導入により、タクシー事業者の輸送力を強化することをさぬき市として決定。(11/1付けで申出、11/28付けで車両数通知)
- 今後、日本版ライドシェアの利用状況を確認しつつ、更なる交通空白解消に向けた追加的な措置の必要性を検証。

市担当者とタクシー事業者との打ち合わせの様子▶



取組方針決定に向けた運輸局からの働きかけ

事業者等との調整

- 市内のタクシー事業者に対し、日本版ライドシェアの実施意向及び課題認識をヒアリング。(8/6)
- 香川県タクシー協同組合による事業者向け説明会を実施。(10/10)

担当部署への伴走支援

- 事業者へのヒアリング結果を担当部署に共有。(8/7)
- 市が主催するタクシー事業者向けの勉強会に運輸局が出席し、ライドシェアの制度について理解を促す。(9/26)

都道府県との連携

- 市町村のお困り事や「交通空白」解消に向けた対応方針を共有。
- 引き続きの双方向での情報共有と「交通空白」の解消のための協調を確認。(9/10)